

## ● 入間川地区のキャンドルナイト



12月11日、七夕通り駐車場と徳林寺を会場に「入間川冬まつり」が開催されました。約7,000本のキャンドルに灯がともされ、入間川のまちは温かな雰囲気になりました。

## ● 国籍を超えて楽しく過ごしました

12月19日、中央公民館で「外国人による日本語発表会」が行われました。スピーチをした17名の皆さんは、日本で体験したことや感じたことなどを上手に話していました。



## わがまちの消防団 ・消防協力団体 vol.10 - 狭山市消防団第6分団 -

私たち第6分団は、主に柏原地区を管轄地域とし、26名の団員で活動しています。各部とも毎月2回の夜間定期訓練を実施し、警戒パトロール、放水訓練、器具点検など、災害発生時に迅速に行動ができるように訓練を重ねています。また、定期訓練以外にも防災訓練や幼年消防パレードなどの防災活動や地元開催の地区体育祭などにも積極的に参加し、地域の皆さんとの交流を深めています。

現在、狭山市消防団の中で第6分団は最少人数ですが、少数ながら仲間意識を深め、日々の訓練に励んでいます。今後とも消防団活動にご協力をお願いします。  
問合せ消防総務課へ 2953 7112



地元体育祭でポンプ操法を披露

さやまの教育

元気な

さやまっ子



年頭のあいさつ

夢と目標を持って進もう



教育長 松本晴夫

皆さん、明けましておめでとうございます。

とてもすがすがしい気持ちで、新しい年を迎えたことと思います。

昨年6月、「イトカワ」という星から、とても小さい岩石を持って、小惑星探査機「はやぶさ」が、60億kmの道のりを7年かけて地球に戻ってきました。このとき世界中の人が、驚きとともに、夢とロマンを感じました。

皆さんは、限りなくすばらしい力を持っています。その力を発揮するためにも、今年目標や将来の夢を持って、力強く進んでいってください。

この一年が、皆さんにとってすばらしい年となるよう願っています。

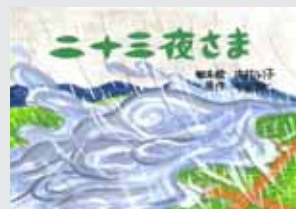
.....

## ● 狭山の昔ばなし紙芝居が大好評！

図書館と協働して、子ども達と本の橋渡しをする活動を行っている地域文庫のメンバーで紙芝居作家の中村ルミ子さんが、狭山の昔ばなし紙芝居「射留魔の里」二十三夜さま（いずれも今坂柳二さん原作）を作りました。

11月7日、市民文化祭の図書館会場では、中村さんの実演発表と、今坂さんのミニトークがあり、来場者の皆さんから「子どもたちにぜひ届けたい」との声が上がりました。

同作品は図書館で借りることができます



あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

● 選手の活躍に多くの声援が送られました

12月12日、狭山稲荷山公園で「クロスカントリー IN SAYAMA」が開催されました。幅広い世代の選手が日ごろの練習の成果を発揮しようと、全力でアップダウンの激しいコースに挑みました。



● 認知症の正しい理解と予防を



12月7・21日、狭山台公民館で「脳の若返り体操教室」が開かれました。43名の皆さんは、記憶や言語などの認知領域と手先の運動機能検査、認知症の予防体操を体験しました。

● 市内の高校生が地域貢献

県立狭山工業高校と私立西武文理高校では、さまざまな機関と連携して、地域への貢献を深めています。今回は、その活動の一部をご紹介します。



12月18日に狭山工業高校で行われた「地域ふれあい青年講座」。富士見集会所と連携し、同校の特色を生かした3つの講座を提供

● クリスマスをテーマに作品づくり

12月14日、不老荘で「押し花教室」が行われました。参加した10名の皆さんは、マーガレットなどの押し花を上手に組み合わせながら、熱心に作品づくりに取り組んでいました。



狭山市4Hクラブの皆さんの協力で、西武文理高校の生徒が、狭山のさといもの知名度を向上させるためのアイデアを発表



西武文理高校ラグビー部は「入間川の岸辺を美しくする会(左岸)」と連携し、これまで3年間計14回の清掃活動などに協力



筆に心を込めて書き上げます

Hello ハロー  
仲間たち  
Vol.353

はくほく  
書道サークル柏墨会

私たちは、柏原公民館で開催された書道講習会をきっかけに、平成15年に発足した書道サークル「柏墨会」です。

月2回の活動日は、日常の雑事から解放され、字を書くことに集中できる貴重な時間として、会員それぞれが自然体で書道を楽しんでいます。また、「合間の、お茶タイム」のおしゃべりでは、いろいろな年代の方の話が聞けて、新たな発見をすることもあります。

このように、和気あいあいと活動をしているわけですが、毎年秋に開催される市民文化祭には、全員で参加して作品を発表しています。そのほか、書道誌へ投稿したりして頑張っている方もいます。実用としても趣味としても

役立つ書道。文字を美しく表現することで、心が豊かになり、生活に潤いが出ますし、墨の香りには、心を落ち着かせてくれる効果もあるようです。

普段は、自分で書いてみたい文字を練習し、気さくでやさしく、時にはきびしい先生が個々に添削指導をしてくれます。初心者の方も、お気軽にお問い合わせください。

問合せ坂下聡子さんへ

2952 7642